

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 財産管理担当、施設整備担当

内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	県立学校施設耐震化事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成24年度～ 令和 4年度	根拠法令	なし				宣言項目 03 大地震など危機への備えの強化		
							分野施策 020517 地震に備えたまちづくり		
<p>1 事業の概要</p> <p>頻発する巨大地震から生徒の安心安全を確保するため、生徒が日常的に利用する県立学校施設の耐震化を実施する。</p> <p>また、大阪府北部地震において発生したコンクリートブロック塀の倒壊事故を受け、コンクリートブロック塀の安全対策を行う。</p> <p>(1) 県立学校施設耐震化事業 △ 68,902千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p> <p>(2) ブロック塀耐震対策事業 △ 25,453千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県立学校施設耐震化事業 376,428千円</p> <p>(ア) 部室棟 耐震診断 64,249千円</p> <p>(イ) 記念館等 耐震補強工事 312,179千円</p> <p>イ ブロック塀耐震対策事業 103,073千円</p> <p>(ア) 内部点検 6,000千円</p> <p>(イ) 設計、改修 97,073千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>生徒が日常的に利用する県立学校施設の耐震化を実施する。</p> <p>また、コンクリートブロック塀の安全対策を行う。</p> <p>ア 令和2年度</p> <p>(ア) 部室棟 耐震診断 17校17棟</p> <p>(イ) 記念館・生徒ホール等 耐震補強工事 6校6棟</p> <p>(イ) コンクリートブロック塀 内部点検 10校、設計 12校、改修 7校</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>生徒・避難者の安全の確保</p> <p>ア 令和元年度</p> <p>(ア) 食堂兼合宿所 耐震補強工事 4校4棟</p> <p>(イ) 記念館・生徒ホール等 耐震補強設計 16校16棟</p> <p>イ 平成30年度</p> <p>(ア) 食堂兼合宿所 耐震補強設計 2校2棟、耐震補強工事 6校6棟</p> <p>(イ) 記念館・生徒ホール等 耐震診断 16校16棟、解体設計 1校1棟、解体工事 1校1棟</p> <p>ウ 平成29年度</p> <p>(ア) 食堂兼合宿所 耐震診断 9校9棟、耐震補強設計 9校9棟、耐震補強工事 11校11棟</p> <p>格技場 改築設計 3校3棟、改築工事 3校3棟</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 県立学校施設耐震化事業: 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p> <p>イ ブロック塀耐震対策事業: 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>緊急防災・減災事業債(313,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△94,355	県 債						△7,355	385,146
現計額	479,501							79,501	